取扱説明書

DAYTONA®

GIVIAIRFLOW①/③

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
GIVI 可変スクリーン	商品ラベルに記載	商品ラベルに記載

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- 走行中のスクリーンの調整は大変危険です。スクリーンの高さ調整は車両が停止した状態で調整をおこなってください。
- スクリーンガイドとロックの間隔は、スクリーンガイドの端から 5mm 以上離して使用してください。

⚠注意

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- 取り付けは、確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等緩むことが無いように、所定トルクにて確実に締め付けて下さい。（所定トルクにつきましては車種により異なる場合があります。純正サービスマニュアル等をご参照ください。）

実施

- 取り付けは、確実に行って下さい。**六角穴付ボルトの締め付けトルクは指示値を超えないよう充分注意して下さい。締めすぎた場合、バイザーが破損する恐れがあります。**
- 取り付け後約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してください。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検を行い、各部に異常がないか確認してください。また、走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- 取付作業には、専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。

2011/12/15

- **このスクリーンは、太陽光を直接当てると、小さな領域に集光する光学的特性があります。そのためごくまれなケースですが、車体の他の部分に損傷を与える場合がありますので、直射日光があたったまま状態で置いておかない様にお願いします。**
- 商品の手入れ方法→乾拭きは絶対に避けてください。傷がつき視界性が悪くなります。水をかけて表面のほこりや砂を洗い流した後、柔らかいスポンジ等で水と中性洗剤を含ませてやさしく洗ってください。洗剤は水で洗い流してください。シンナーや、溶剤を含む化学薬品等の使用は、変形、歪み、破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。
- この商品は予告なしに価格または仕様を変更する場合が有ります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

その他

本商品の特徴

- 衝撃に強く弾力のあるポリカーボネイト製（3mm厚）を使用。
- スクリーンの高さを調整可能。それにより疲労も軽減。
- ノーマルと交換するだけのボルトオンタイプ（一部車両除く）です。

商品内容

No.	パーツ名	数量	No.	パーツ名	数量
①	スクリーン(固定)	1	②	スクリーン(可変)	1

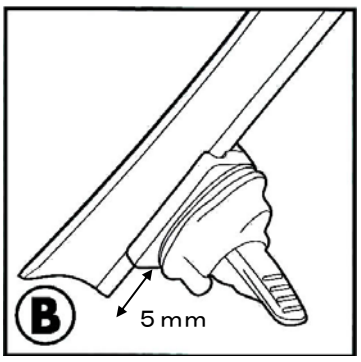
取付方法

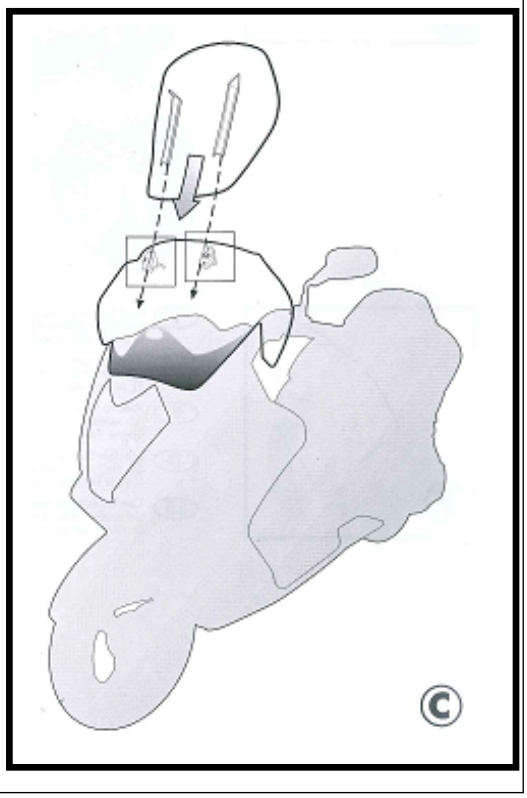
1.純正サービスマニュアル等の指示に従い、純正スクリーンを外す作業を行って下さい。
この時、外したボルトやナットは再利用しますので(一部車両除く)紛失しない様、大切に保管して下さい。

2. 純正スクリーンを外し（お客様にて大切に保管しておいてください)、①スクリーン(固定)を、外したボルトナット等にて純正スクリーン位置に合わせ固定します。この時必ずボルトを均等に使用して締め込みをして下さい。【1ヵ所のみ本締めしますと穴位置が合わなくなりますので絶対に行わないでください。】
図 C 参照

3.①スクリーン(固定)のガイドのロックを解除します。
図 A 参照

4. 図 B と図 C に示すように、①スクリーンのガイドへ可変スクリーンを装着してください。





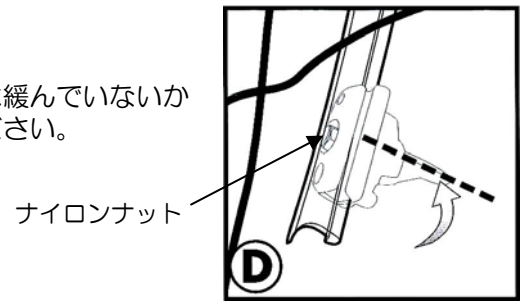
⚠警告

スクリーン(可変)脱落防止のため、スクリーンのガイドとロックの間隔は、スクリーンガイドの端から 5mm 以上離して使用してください。
※図 B 参照

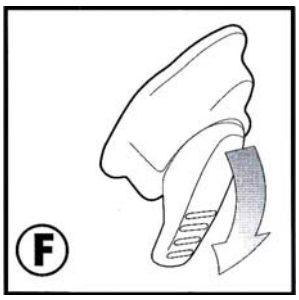
5. ロックレバーが水平な位置(図 D)にある状態で、可変スクリーンを乗車姿勢に合う位置に調整してください。

⚠警告

・ナイロンナットは緩めないでください。ナイロンナットは緩んでいないか定期的な点検をし、緩んでいる場合は増し締めをしてください。



6. 可変スクリーンをお気に入りのポジションに決め、レバー(図 F)を固定してください。
※レバーを固定したらスクリーン(可変)がしっかり固定をされているか確認をしてください。
しっかり固定されていない場合はナイロンナットが緩んでいないか確認してください。
また、定期的な点検を行い、緩んでいる場合は増し締めをしてください。



7. 取り付け部に異常がないことを確認すれば、作業は完了です。

株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp E-mail: info@daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで